

展示 PICK UP

■2Fホール エレベーター正面 3月4日(木)～5月14日(金)

2021.3.11 -あの日をわすれないために-

東日本大震災発生から今年で10年が経とうとしています。東北地方に甚大な被害をもたらした、私たちの理解を超えた光景がメディアによって次々と映し出され、日本中を悲しみと混乱に陥れた未曾有の災害。当時の記憶を振り返るとともに、復興への道のりや、南海トラフ地震、首都直下型地震への備えについて展示します。

2021.3.11

メインパネル



『アルバムのチカラ 増補版』

- 藤本 智士 文
- 浅田 政志 写真
- 赤々舎 ● 2020年



『何が起きても命を守る 防災減災BOOK』

- ゆうゆう編集部 編
- 主婦の友社 ● 2016年

■3Fグリーンゾーン【哲学・歴史・自然科学】の本を集めたゾーン ～5/14(金)

癒しをさがして

きれいな景色の本や遊園地のガイドマップ等の本を集めて、展示自体が癒しになることをコンセプトに「目で見える癒し」、「読む癒し」などに分けて展示しています。ご覧になった方に、やさしく温かい気持ちを感じて頂けたら幸いです。



メインパネル



←図書フロアスタッフに聞いたアンケート結果も公開中



『ひとりぼっちじゃない』

- 伊藤 ちひろ 著
- KADOKAWA ● 2018年



『ちょっとネコぼけ』

- 岩合 光昭 写真・文
- 小学館 ● 2005年

■2Fパープルゾーン 三角台【江戸・東京】の本を集めたゾーン ～3/23(火)

1階特別展「複製芸術家 小村雪岱」関連図書展示  
装幀と挿絵を描いた日本画家

小村雪岱を中心として大正・昭和に活躍した装幀家や挿絵画家の仕事を紹介する展示。新聞小説の挿絵や泉鏡花の著作の装幀など、雪岱の仕事は多岐にわたりました。ここに紹介する本を通じて、それらに思いを巡らせてみてはいかがでしょうか。

『小村雪岱随筆集』	小村雪岱／著	幻戯書房	2018年
『新聞連載小説の挿絵でみる近代日本の身装文化』	大丸弘／著	三元社	2019年
『画家のブックデザイン』	小林真理／著	誠文堂新光社	2018年

3月の展示情報 ※展示情報は変更する場合がございます。

- 2F パープルゾーン 「三島由紀夫 没後五十年」(～3/12)
- 2F パープルゾーン 三角台 1階特別展「複製芸術家 小村雪岱」関連図書展示 「装幀と挿絵を描いた日本画家」(～3/23)
- 3F プルゾーン 「目に見える思考-超現実・超常識-」(～6/18) **NEW!**  
「シュルレアリスム」から、日本において独自に進化した「シュール」「不条理」という概念までを紹介し、マグリットが語った「目に見える思考」を皆様楽しんでいただく展示です。
- 3F グリーンゾーン 「癒しをさがして」(～5/14)

From Chiyoda Public Library【千代田区立図書館からのお知らせ】

【イベント】  
千代田図書館コンシェルジュの  
謎解きガイドブック

千代田図書館コンシェルジュが作成した、九段下周辺や神保町古書店街のガイドブックには、まだ謎に包まれたページが。歴史・建物・古書店・グルメの4つのカテゴリーの謎を解読して、ガイドブックを完成させてください！詳しくはホームページでご確認ください。

- 会期:3月8日(月)～3月21日(日)
- 冊子配布場所:千代田図書館9階 コンシェルジュブース  
※ホームページからもダウンロード可能
- 申込不要 ■参加費無料



▶▶▶ 館内では常時マスクをご着用ください。入館の際は、手指消毒・検温・入館票のご記入をお願いします。

●特別研究室企画展示●

鉄道と街

～明治・大正期の南満洲鉄道と台湾の鉄道を中心に～

鉄道は産業発展や都市の形成に大きな役割を果たし、鉄道の敷設とともに街が整備されていく様子は現代の都市計画にも参考になる面が数多くあります。明治・大正期に、交通、保険、通信などを管理した逓信省の官僚であった内田嘉吉の旧蔵書には鉄道関連の資料も多く残されており、街づくりにおける鉄道事業の役割を見ることができます。今回の企画展示では蔵書の中から南満洲鉄道と台湾の鉄道等の資料を展示するとともに、鉄道により新たに形成された街の都市図、建物、景観などをパネルで紹介しています。3階の関連展示「日本の鉄道」とあわせてご覧ください。

開催中～  
3/31(水)  
休館日:3月15日(月)



【奉天駅前の汽車】奉天駅は満鉄創業期の「五大停車場」の一つで、安奉線と満鉄本線が交わる重要な場所であり、最初に新築された駅舎建築です。

『南満洲鉄道株式会社第二次十年史』(南満洲鉄道株式会社 編 / 1928年)

- 開室時間: 平日 10:00～20:00  
土曜 10:00～18:00  
日・祝 10:00～16:00
- 会場: 4階 特別研究室 ● 入場無料
- 展示図書

- 「南満洲鉄道株式会社十年史」  
南満洲鉄道株式会社 編 / 1919年
- 「南満洲鉄道株式会社第二次十年史」  
南満洲鉄道株式会社 編 / 1928年
- 「南満洲写真大観」  
満洲日日新聞社 編 / 1911年
- 「朝鮮鉄道史(第一巻)」  
朝鮮総督府鉄道局 編 / 1929年
- 「台湾鉄道史(上)(中)(下)」  
台湾総督府鉄道部 編 / 1910-11年 ほか



【大連港 船客待合所】

1924(大正13)年竣工。鉄道の乗降客専用の鉄筋コンクリート施設。乗客は2階部分の待合室スペースからのブリッジを渡って船に乗り込むことが出来ました。

『南満洲鉄道株式会社第二次十年史』  
(南満洲鉄道株式会社 編 / 1928年)



【大連日本橋】

大連港と大連駅を結ぶ鉄道線路上にかかるとなる橋(跨線橋)で画面には橋の下を走る列車も写っています。日露戦争で破壊された橋を造り直し、「日本橋」と改名しました。

『南満洲鉄道株式会社十年史』  
(南満洲鉄道株式会社 編 / 1919年)

calendar 開館時間:平日10時～22時 土曜10時～19時 日祝10時～17時 休館日

2021年 3月							2021年 4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	

緊急事態宣言が解除されるまで、平日の開館時間は10時～20時となります。最新情報はホームページ等をご確認ください。



- access
- 【都営地下鉄】
  - 三田線「内幸町駅」A7出口 徒歩3分
  - 【東京メトロ】
  - 丸ノ内線
  - 日比谷線
  - 「霞ヶ関駅」B2出口徒歩3分
  - 千代田線
  - 「霞ヶ関駅」C4出口徒歩3分
  - JR「新橋駅」徒歩10分
- ※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

# 3・4月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

## 3/3 (水) 時代を変革する若者たち —明治から現在まで

講師：清水 唯一朗 (慶應義塾大学総合政策学部教授兼大学院政策・メディア研究科委員)

時代の変革期には若者が活躍する。いや、若者が活躍できる時代には時代が変革する。明治維新は若者に活躍の場を与え、夢を実現する世界を拓いた。それから150年。今、ふたたび若者が時代を変え始めている。明治と平成、この二つの時代における若者のあり方から、時代の変化を捉えていきたい。



第1回文部省派遣海外留学生 (明治8年) 所蔵：日南市

- 日時：3月3日(水) 14:00～15:30 (13:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール (大ホール)
- 定員：60名 ■ 参加費：1000円

## 3/13 (土) 千代田区民講座 おいしい打楽器アラカルト

講師：梅津 千恵子 (打楽器奏者)

「打楽器」とひとことでいっても、その世界は広くて深〜い! 「金属」「皮」「木」の材質から、「叩く」「擦る」「振る」動作で、楽音を弾き出す打楽器の音楽は、見て聴いて楽しい魅力満載! 皆様ご存じ、トライアングルや小太鼓など様々な楽器がオーケストラで活躍する楽曲の一部を、エピソードを交えながらの生演奏で楽しんでいただきます。そしてメは、オリジナルサンバで心ウキウキリズムを皆さんとご一緒に!



- 日時：3月13日(土) 14:00～15:30 (13:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：60名 ■ 参加費：無料

## 3/23 (火) 2050年カーボンニュートラル/脱炭素社会の実現を目指して —カーボンリサイクルに求められる役目とは—

講師：橋崎 克雄 (一財)エネルギー総合工学研究所 プロジェクト試験研究部 部長)

菅首相の所信表明演説を合図に、2050年カーボンニュートラル/脱炭素社会実現に向けスタートを切った我が国に果たしてゴールできる見込みはあるのか。そのハードルの高さを定量的に実感して頂くと共に、それをクリアするための一手として挙げられたカーボンリサイクルとは何なのかを解説します。



- 日時：3月23日(火) 14:00～15:30 (13:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：60名 ■ 参加費：1000円

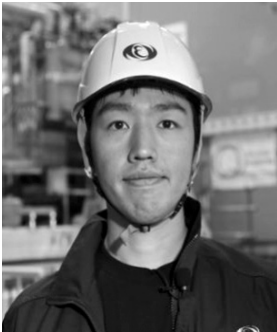
〈参加申込〉電話 (03-3502-3340) またはホームページにて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

## 3/26 (金) KEK 物理学シリーズ Vol.4 宇宙誕生のナゾを探る巨大な粒子加速器

講師：中山 浩幸 (高エネルギー加速器研究機構・素粒子原子核研究所 助教)

どうして宇宙は現在のような姿になったのだろう? 巨大な加速器を使って素粒子を反応させ、宇宙誕生の謎を解き明かす国際実験プロジェクト「Belle II」に参加する若手研究者が、わかりやすくお話しします。実験装置の映像もふんだんにお見せします。

(協力：大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構)



- 日時：3月26日(金) 14:00～15:30 (13:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：60名 ■ 参加費：1000円

## 4/8 (木) 文学作品にみる100年残したいことば —辞書編集者を悩ませる、日本語⑧

講師：神永 暁 (国語辞典編集者)

陶然、まばゆい、いたいけ、冬ざれ、朋輩……辞書編集者が用例採取のために読んだ漱石、芥川、鴉外、太宰、池波正太郎などの小説から、100年後の日本に残しておきたい言葉をピックアップします。味わい深い日本語から日本文学を見つめ直す機会。(主催：ネットアドバンス、共催：日比谷図書文化館)



- 日時：4月8日(木) 14:00～15:30 (13:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：60名 ■ 参加費：1000円

## 4/12 (月) 禅僧の精神科医に聞く心の平穏の保ち方 —マインドフルネス瞑想入門—

講師：川野 泰周 (臨済宗建長寺派 林香寺住職、精神科・心療内科医)

仏教や禅の精神をもとに、欧米で瞑想をはじめとする精神修養法として確立された「マインドフルネス」。日々のストレス管理にも役立ち、日本においても、多くの分野で注目されるようになりました。この講座では、豊富な指導経験を持つ講師が、心理学・脳科学的な観点から、理論的解説をまじえて、実践の習得法をご紹介します。



- 日時：4月12日(月) 14:00～15:30 (13:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：60名 ■ 参加費：1000円

### 特別展

# 複製芸術家小村雪岱

## ～装幀と挿絵に見る二つの精華～

日本画家の出自である小村雪岱は泉鏡花の「日本橋」で装幀家としてデビューし、その画号「雪岱」も授けられます。以後、装幀ばかりでなく「雪岱調」といわれる画風で挿絵画家としても多くの作品を手掛け、雑誌や新聞などの印刷複製物、さらには舞台装置家としても活躍します。また、資生堂のデザイン部門である意匠部にも籍をおき現在も続く(資生堂書体)の礎を築きました。今回の展示では、泉鏡花をはじめとする小説家たちや当時の大衆を魅了した雪岱の挿絵や装幀に注目し、監修者・真田幸治氏の膨大なコレクションの中から選りすぐられた作品の数々をご紹介します。装幀の美しさだけでなく、挿絵に見られる大胆な構図、さらには繊細な線描など、いま、多くの人を魅了し注目されている小村雪岱の世界を是非ご堪能ください。

- 観覧時間：月曜～木曜 10:00～19:00、金曜 10:00～20:00、土曜 10:00～19:00、日・祝 10:00～17:00 ※入室は閉室の30分前まで
- 会場：千代田区立日比谷図書文化館 1階特別展示室
- 観覧料：一般300円、大学・高校生200円 ※千代田区民・中学生以下、障害者手帳などをお持ちの方および付き添いの方1名は無料 ※住所が確認できるもの、学生証、障害者手帳などをお持ちください。

開催中～  
3/23(火)まで  
休館日：3月15日(月)



鈴木彦次郎「两国堀之助」第147回、挿絵原画『都新聞』、1939年

## 小村雪岱関連本・関連グッズを販売中!

1階のライブラリーショップ&カフェ日比谷では特別展「複製芸術家 小村雪岱」の関連グッズを販売しています。監修者・真田幸治氏の著書や雪岱に関する関連本、また雪岱の装幀画の絵葉書やクリアファイルなどお買い求めいただけます。 ※本展の公式図録はありません。



動画解説は日比谷図書文化館公式Twitterで!

日比谷図書文化館公式Twitter @HibiyaConcierge では監修者・真田幸治さんによる解説動画を公開中です。オンライン・ギャラリートークとして、また、ご来場が難しい方も展示の雰囲気を感じていただけたらと思います。今回の展示や雪岱の魅力を改めてお楽しみください。

## 小冊子を配布中!

特別展にご入場いただいた方には、オリジナル小冊子をお配りしています。展示されている作品すべてが掲載されているばかりではなく、雪岱の挿絵とともに監修者の真田幸治さんによる丁寧な解説つきです。



※小冊子は入場された方へのお渡しのみとなり、郵送など承っておりません。

## 春の展示

# ～もうすぐ春です～

寒さの中、陽の光や暖かさに春が近づいていることが感じられるようになってきました。桜の木も芽を膨らませて春の訪れを待っているようです。桜が区花に制定されている千代田区には千鳥ヶ淵など桜の名所が数多くあります。日比谷公園も数は多くありませんが、早咲きの桜から遅咲きの桜まで長い期間にわたり様々な種類の桜を見ることが出来ます。現在、1階エントラストホールでは受付・コンシェルジュによる春の展示を行っています。日比谷公園で見られる桜の情報や可愛い雛人形たちが皆さまをお迎えます。



昨年の様子

## マスク着用をお願い

館内では常時マスクの着用をお願いします。ご自身の健康・安全と周りの方へのご配慮を何卒お願い申し上げます。

**お知らせ** 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、掲載されています内容について変更や中止になる場合があります。最新情報につきましては、日比谷図書文化館 (03-3502-3340) またはホームページ <https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/> にてご確認ください。ご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。